

【山崎名誉主宰の俳句】

あいついまごろ

山崎 聰

青空の奥も青空赤とんぼ  
秋はじめ本郷通り風吹いて  
虫の夜あいついまごろどうしてる  
地震のあと神鳴り三たびそして雨  
どんぐりを踏んでたしかに生きている  
ことし逝きたる誰彼のこと十一月  
日暮れはさびし雪止みしあとはなお  
きのうきょう杖突いてゆく落葉道  
九十一歳雪の中雪を被て  
落葉みち東京という大都会